

九条だより

第181号

北広島九条の会 2023・01・01 発行
事務局 梁川彰博 (ヤガワ アキヒロ)
TEL・FAX 375-9600
メール kitahiro-9jounokai@live.jp
ホームページ www.kitahiro9.org

◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇

明けましておめでとうございます。

2023年 元旦

☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆

“9条の国”から“戦争する国”へ大転換 「戦争への道、大軍拡・大増税許さない」の共同運動を

12月16日岸田内閣は、戦後の国のあり方を根底からくつがえす閣議決定を行いました。「相手国に攻撃的な脅威を与える兵器の保有は憲法上できない」—これまで政府が一貫してとってきた憲法解釈であり、「専守防衛」の根本です。敵基地攻撃能力（反撃能力）の保有は、先制攻撃に限りなく近く、憲法に基づく「専守防衛」を投げすてるものです。「防衛費を5年で43兆円」となれば、世界第3位の軍事費大国となるのです。

12月16日市民連合・中央が声明を公表。全文を別紙添付しました。
『平和構想提言会議』が12月15日、“抑止力”で戦争は防げないと訴えました。

岸田内閣の「安保3文書」の閣議決定を前にして、憲法や国際政治の専門家らでつくる「平和構想提言会議」は15日公開の会議を開き、「軍拡のための『戦略』ではなく、平和のための『構想』こそが求められている」、「軍事力中心主義や『抑止力』至上主義から脱却し、日本国憲法の基本原則に立ち返るべき」と提言を発表しました。青井美帆学習院大教授、川崎哲 ICAN 事務局長らが共同座長をつとめています。

☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆

2023年1月8日 はたちのつどい(旧成人式)宣伝のお知らせ

ことしは、岸田政権の「安保3文書」閣議決定を受け、「戦争への道・大軍拡許さない」共同の行動として、他の団体といっしょに行います。

2023年1月8日 午後0時40分集合 芸術文化ホール前

☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆

「真の抑止力は国民の世論」 川田忠明さんが講演

12月4日 北広島原水協の「平和のつどい」に35人の市民が参加

川田さん(日本原水協常任理事)はまず、「核の抑止力」は破綻している、いま世界の流れは「核大国の責任を問うている」と言います。核対核で危険が増大、安全保障のジレンマになること、「抑止」が効かないとき次の手がない、真の抑止力は世論だ。先の国連のNPT再検討会議は、ロシアの反対で文書は採択されなかったものの、多数の非核国が核兵器国の責任を追及した、ニュージーランド代表は「この時期に非常に必要とされている集团的協力の兆候だ」と述べ、法と正義、「国連憲章を守れ」の流れは明白になっている。その推進力はあの「核兵器禁止条約」の締約国であった。6月に行われたその締約国会議は『ウーン宣言』を採択、画期的成功を収めた、国連のグテーレス事務総長は「核兵器なき世界という私たちの共通の目標に向けた重要な一歩」と評価したといます。それに対して、抑止力にすぎる被爆国日本が批判の対象になっており、『ウーン宣言』では、抑止力を擁護することに懸念がある、とされています。

川田さんは最後に被爆国日本の運動の果たす役割について7月31日に日本世論調査会が発表した世論調査で、「戦争を回避するために最も重要なことは」との問いに「外交32%、憲法順守24%、国連安保理12%と、軍備を大幅に増強する15%を大きく超えている」ことを紹介。また世界価値観調査では、もし戦争が起こったら国のために戦うかという質問に対して日本は13.2%と他の国と比べて圧倒的に少ないことも紹介。世論の奥深い力を信頼すべきだと強調して講演を締めくくりました。

◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇
「旧統一協会」による被害者救済法が臨時国会で成立。救済の第一歩とされていますが、宗教二世、三世の救済に至らないこと、マインドコントロール下での献金に禁止措置がないなどその有効性への疑念が被害者弁護団から寄せられており、引き続きの対応が必要と叫ばれています。

☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆
ロシア・プーチンはいますぐウクライナ侵略をやめろ！
国連憲章と国際人道法のもと、国際社会の包囲網をさらに強めましょう。

◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇
「まなび座」からのお知らせ (事前にテキストをお求めください。)

2023年1月28日(土) 午前10時～正午 広葉交流センター

<テキスト>「食べ物から学ぶ世界史」 平賀 緑著 岩波ジュニア新書